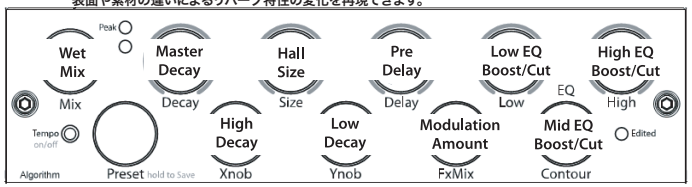
©2011 EVENTIDE INC., ONE ALSAN WAY, LITTLE FERRY, NJ 07643 USA **EVENTIDE.COM**

SPACE

ALGORITHMS

HALL このエフェクトは大規模な空間をシミュレートします。高域および低域のディケイタイムを個別に設定することで、表面や素材の違いによるリバーブ特性の変化を再現できます。



ROOM このエフェクトは室内空間のアンビエンスをシミュレートします。初期反射(Early Reflection)と拡散(Diffusion)のコントロールにより、小〜中規模の空間をリアルに再現できます。

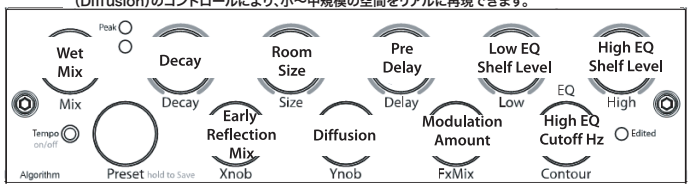
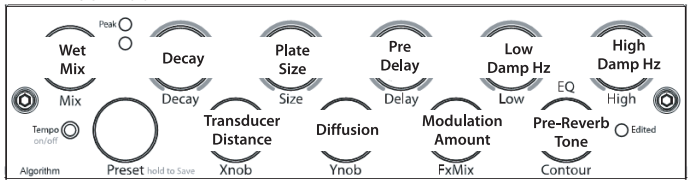
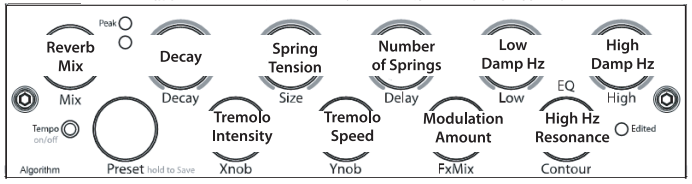


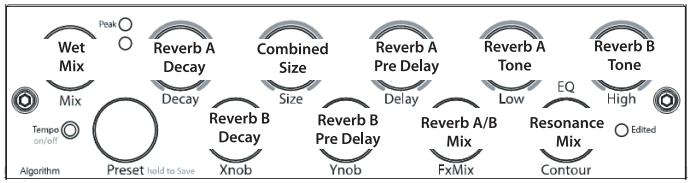
PLATE このエフェクトは金属プレートの物理的な響きをシミュレートします。数多くのヒットレコードで使用されてきた、特徴的で認識しやすいサウンドのリバーブです。



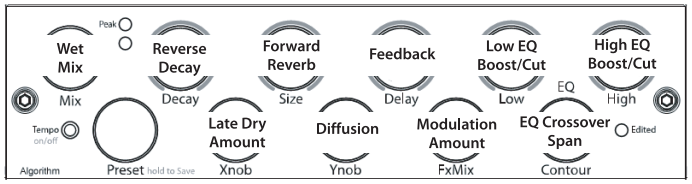
SPRING このエフェクトは、オーディオ信号を伝える金属スプリングとトレモロ効果を組み合わせた動作をシミュレートします。その結果、ヴィンテージギターアンプに見られる、独特でやや不気味な響きが得られます。



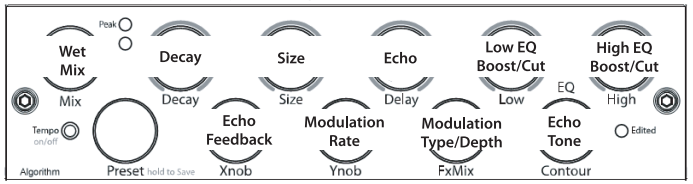
DUAL VERB 2つのリバーブを個別にコントロールし、異なる空間を同時に再現できるエフェクトです。



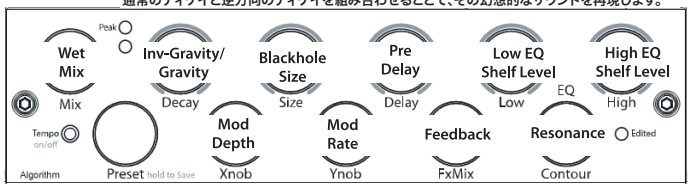
REVERSE リバースリバーブの後に、ディレイとフィードバックを伴うフォワードリバーブが続くエフェクトです。



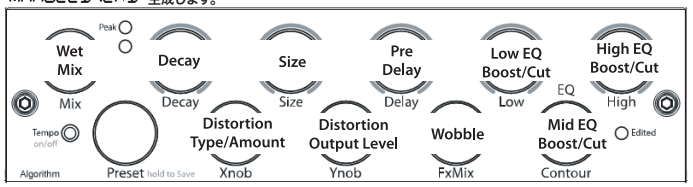
MOJOECHOVERB エコーを伴い、スイープ、フランジャー、またはコーラス処理されたリバーブテイルを生成します。ギターソロに広がりのある空間を与えます。



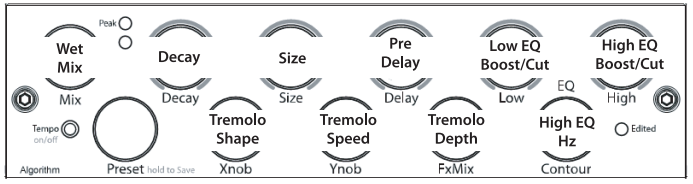
BLACKHOLE ブラックホールは、光さえも逃れられないほどの強い重力を持っています。このエフェクトでは、通常のディケイと逆方向のディケイを組み合わせることで、その幻想的なサウンドを再現します。



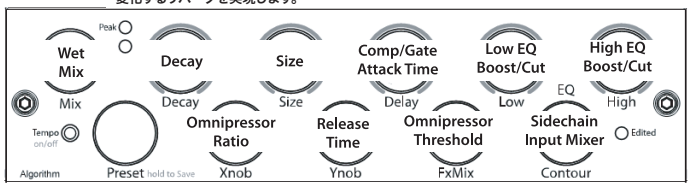
MANGLEVERB ソフトクリップやオーバードライブによる歪みと、不気味なデチューンを伴うリバーブテイルを生成します。



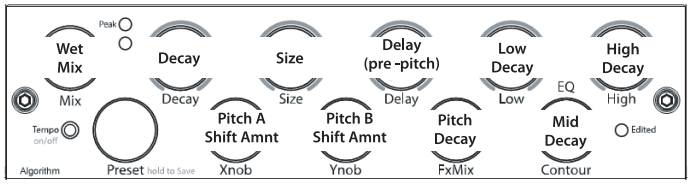
TREMOLOVERB 天体のような広がりを持つリバーブに、アグレッシブなトレモロを加えて引き締めたサウンドです。



DYNAVERB Eventide Eclipseのリバーブと Omnipressor®のモデルを組み合わせ、ダイナミクスに応じて変化するリバーブを実現します。



SHIMMER ピッチシフトされたリバーブテイルにより、きらめくような幻想的な響きを加えます。



QUICK REFERENCE GUIDE

CHANGING PRESETS

100種類のPRESETは、Encoderを回して使用したいPRESETの位置で止めるだけで読み込むことができます。
PRESETがロードされると、そのPRESETのベースとなっているALGORITHM名が一時的に表示されます。

CHANGING ALGORITHMS

すべてのPRESETはALGORITHMに基づいています。
Encoderを押すと、SPACEの12種類のALGORITHMSにアクセスできます。ALGORITHM LEDが点灯し、BillboardにALGORITHM名が表示されます。
Encoderを回して12種類のALGORITHMSから選択し、操作を止めると表示されているALGORITHMがロードされます。数秒間操作がない場合、ALGORITHM LEDは消灯し、通常のPRESETまたはPLAY MODEに戻ります。

CONTOUR KNOB

Room、DualVerb、Reverse、Blackhole、TremoloVerbの各ALGORITHMでは、LowおよびHighノブの両方が0に設定されている場合、Contourノブは音に影響しません。

TREMOLOVERB SPECIAL CONTROLS

FxMix - [MONO DPTH / ST DPTH]：トレモロの深さを調整します。ステレオモードでは、モノラル深さ(左右同一)またはステレオ深さ(トレモロが90度位相でずれる)を選択できます。

Xnob - [SHP]：トレモロの波形を選択します：SINE、TRIANGLE、PEAK、RANDOM、RAMP、SQUARE、SMP/HLD(サンプル&ホールド)、ENVELOPE、ADSR、またはEXP PDL(エクスプレッションペダル)。

Ynob - [SPEED / SENS]：トレモロのスピード(Hz)、感度、またはテンポ同期(音符単位)を調整します。XnobがENVELOPEまたはADSRに設定されている場合、Ynobは入力感度の調整となり、演奏のダイナミクスに応じてトレモロが反応します。

DYNAVERB SPECIAL CONTROLS

Decay - [DECAY]：ディケイを秒単位またはテンポ同期(音符単位)で設定します。ディケイを0にすると、このエフェクトは単体のOmnipressor®またはゲートとして使用できます。

Xnob - [OMRATIO]：Omnipressorのレシオを調整します。左端では従来のゲートサウンドとなり、そこからエクスパンション、コンプレッション、リミッティング、無限ダッキングへと変化し、さらに負のレシオではダイナミクスが反転します。

Contour - [SC IN 10 + RV 10]：サイドチェイン入力(ゲイン制御信号)のミックスを調整します。左端では入力信号のみを基準としたゲインカーブとなり、右端ではリバーブ出力を基準としたフィードバック型のダイナミクス処理となります。OMNIMODEでは、フィードフォワード(FF)とフィードバック(FB)のコンプレッサー／エキスパンダー／ゲート間を連続的にブレンドできます。(EQではありませんが、この機能は非常に有用なため搭載されています。)

SYSTEM MODE

SYSTEM MODEにアクセスするには、Encoderボタンと右側のフットスイッチを同時に数秒間押し続けます。終了する場合も同様の操作を行ってください。

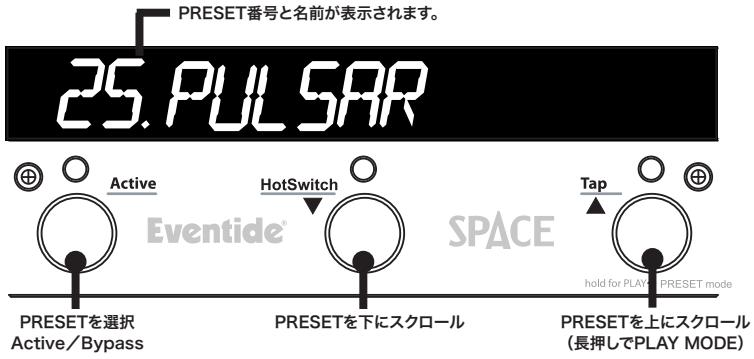
QUICK REFERENCE GUIDE

SPACE

EVENTIDE IS A TRADEMARK OF EVENTIDE, INC.
©2011 EVENTIDE INC., ONE ALSAN WAY, LITTLE FERRY, NJ 07643 USA **EVENTIDE.COM**

PRESET MODE

フットスイッチでPRESETの選択およびバイパスの切り替えを行います。

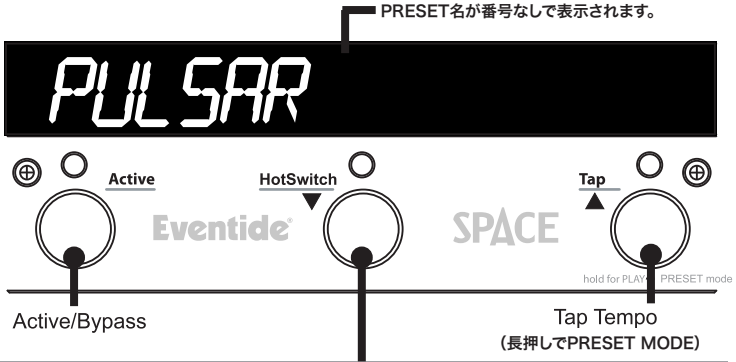


右側のフットスイッチを約2秒間長押しすると、
PRESETとPLAY MODEが切り替わります。

Encoderノブは、どちらのモードでも
PRESETを切り替えることができます。

PLAY MODE

フットスイッチで、バイパスの切り替え、HotSwitchの切り替え、Tap Tempoの操作を行います。



PRESET OUTPUT LEVEL

PRESETの出力レベルは、PLAY MODEまたはPRESET MODEのいずれでも調整できます。

OUTPUT LEVELの設定方法
1. 左のフットスイッチを押して、PRESETをバイパスします。
2. 左のフットスイッチを押し続けます（PRESETがアクティブになります）。
3. 約2秒間押し続けると、ディスプレイに「OUT LVL」と出力レベル（dB）が表示されます。
4. フットスイッチを押したままEncoderを回し、-12 dB～+6 dBの範囲で0.5 dB刻みで調整します。
5. 注意：保存しないと変更は失われます。出力レベルの設定はPRESETごとに保存されます。

HOTSWITCH

HotSwitchは各ノブのコントロールに割り当てることができます。
PLAY MODEでは、HotSwitchは常に有効で、設定（プログラム）可能な状態（HOT）です。

設定方法：PLAY MODEで中央のフットスイッチを押し続けながら、任意のコントロールノブを操作して、HotSwitch時のサウンドを設定します。

HotSwitchを押して離すたびに、PRESETのパラメータ値は通常状態とHotSwitch設定値の間で切り替わります。さらに、HotSwitchを押し続けることで、トグルではなく一時的なHotSwitch操作（モーメンタリー動作）も可能です。
※設定はPRESETに保存してください。保存しないと変更は反映されません。

割り当て解除：HotSwitchのON／OFFで同じ値になるようにノブを設定します。

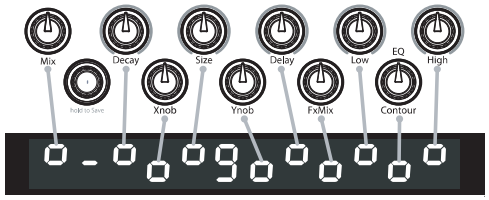
EXPRESSION PEDAL

エクスプレッションペダルは各ノブのコントロールに割り当てることができます。

エクスプレッションペダルの設定方法
1. エクスプレッションペダルをトゥまたはヒール位置に動かします。Edited LEDが点滅し、ペダルの設定が有効（LIVE）であることを示します。
2. ノブを割り当てる場合：
   ヒール側いっぱいの状態で任意のノブを回します。
   トゥ側いっぱいの状態でも同様に任意のノブを回します。
3. ノブの割り当てを解除する場合：
   ヒール側とトゥ側の両方で、同じ値になるようノブを設定します。
4. 注意：保存しないと変更は失われます。ペダルの割り当てはPRESETごとに保存されます。



エクスプレッションペダルで単一のコントロールノブを操作している場合、ノブを回したときと同様に、パラメータ名と値が表示されます。



エクスプレッションペダルに割り当てられている複数のコントロールノブは円で表示され、未割り当てのノブは実線（ダッシュ）で示されます。数字はエクスプレッションペダルの位置を示しており、0～9の範囲で表示されます（0＝ヒール、9＝トゥ）。

TEMPO

Tempoは、Tempo LEDを押すことでON／OFFを切り替えます。TempoがONのときは、Tempo LEDがテンポに合わせて点滅します。TempoがOFFのときは、Tempo LEDは消灯します。
TempoがONの場合、DelayはHzやミリ秒ではなく、拍に対するリズミカルな分割（音符単位）で設定されます。

SAVING/NAMING PRESETS

1. Encoderを数秒間押し続けます。現在のPreset番号と10文字のPreset名が表示されます。Encoderを離すと、Preset番号が点滅し、「Edit」LEDが点灯します。
2. Encoderを回して、目的のPreset番号を選択します。
3. 右のフットスイッチを押すと、Preset名の先頭文字が点滅します。Encoderを回して文字を変更します。
4. 左右のフットスイッチで表示位置を移動し、編集する文字を選択します。
5. 右のフットスイッチを押し続けると、現在点滅している文字の前に文字を挿入できます。
6. 保存するには、Encoderを再度長押しします。「SAVED」と表示され、保存モードが終了します。
7. しばらくすると、自動的に保存モードが終了します。
8. 保存せずに終了するには、Encoderを押す（長押ししない）か、中央のフットスイッチを押します。保存せずに終了した場合、「NO SAVE」と表示されます。

※Preset名は最大16文字まで設定できます。

Part # 142333 Rev A